

平成26年10月23日(木)
24日(金)

甘木山から見た大牟田



これからの
住まいについて
語り合おう



高齢者住宅担当者研修会 in福岡県大牟田市

みらい都市・大牟田から2025年モデルを発信する
～住宅と福祉の連携による地域包括ケアの推進を目指して～



団塊世代が75才以上となる2025年に向かって、住宅施策と福祉施策の連携による計画策定や施策の展開が急務となります。大牟田市は、すでに高齢化率が3割を超え、我が国の10年後を先取りした「みらい」都市でもあります。産業構造の転換により財政事情が厳しい中で、他都市に先駆けて地域住民との協働による徘徊模擬訓練等を実施し、地域コミュニティの活性化に取り組む一方で、大牟田市居住支援協議会を立ち上げ、空き家を活用した住宅施策に取り組むための支援体制を整え、健康で安心して住み続けられるまちづくりを行ってきました。

そこで、全国の行政職員や住宅・福祉・介護・医療に携わる皆様に、地域包括ケアシステムに早くから取り組んできた大牟田市にご参集頂き、各分野のトップランナーからの報告や国の最新施策情報、大牟田や長岡の先進事例をご紹介しながら、10年後のまちづくりについて、皆様と一っしょに考えたいと思います。

●1日目 現地視察 平成26年10月23日(木) 13:00～16:30 (※2コース選択制、先着順)

① 地域密着型サービスコース (20名程度1組で、3組 計60名程度)

小規模多機能型居宅介護事業所 (地域交流スペース併設) を3か所程度視察・意見交換。

② 福祉拠点併設型公営住宅コース (120名程度)

大型バス2、3台に分乗し、福祉・交流拠点を併設した市営住宅2か所、炭鉱関連施設を中心とした近代化産業遺産を視察。

懇親会 視察終了後、18:00～(1時間半～2時間程度予定)

(★別途事前申込要! 定員100名程度、先着順。参加費2,000円当日現金払い)

●2日目 講義 平成26年10月24日(金) 9:30～16:00 (予定)

会場: 大牟田文化会館 大ホール (福岡県大牟田市不知火町2-10-2)



※ご参加については、高齢者住宅財団のホームページ(右記URL)をご参照下さい。 <http://www.koujuuzai.or.jp> (右側のQRコードからもアクセス出来ます)

講義プログラム (予定) :

1. 基調講演「大牟田は何故みらい都市か ～大牟田からみる医療介護と地域居住～」(仮) 一般財団法人高齢者住宅財団 理事長 高橋紘士
2. 特別講演「地域における医療・介護のあり方への提言」(仮) 南日本ヘルスリサーチラボ 代表(前夕張市立診療所所長) 森田洋之
3. 「安心居住の推進をめぐる諸課題」(仮) 国土交通省住宅局 安心居住推進課長 中田裕人
4. 「地域包括ケアシステムの構築を目指す介護保険改革の動向」(仮) 厚生労働省老健局 振興課長 高橋謙司
5. 実践事例発表 (リレートーク形式) 「大牟田市の実践事例から読み解く地域包括ケア構築のシナリオ」(仮)
 - 【事例発表】 大牟田ライフサポートセンター 理事長・弁護士 中尾哲郎 / 大牟田市産業経済部 調整監 (元長寿社会推進課課長) 池田武俊
 - 大牟田市都市整備部建築住宅課 課長 牧嶋誠吾 / 大牟田市中央地区地域包括支援センター 猿渡進平
 - 【サポーター】 高齢者総合ケアセンターこぶし園 総合施設長 小山 剛
 - 【進行】 明治大学工学部建築学科 教授 園田眞理子
6. パネルディスカッション「地域包括ケアシステムの構築と地域協働 ～2025年を目指すみらい都市・大牟田からの提言～」(仮)
 - 【パネリスト】 高齢者総合ケアセンターこぶし園 総合施設長 小山剛 / 明治大学工学部建築学科 教授 園田眞理子
 - 大牟田市 市長 古賀道雄 / 大牟田市居住支援協議会 会長 西村 直
 - 【コメンテーター】 南日本ヘルスリサーチラボ 代表(前夕張市立診療所所長) 森田洋之
 - 国土交通省住宅局 安心居住推進課長 中田裕人 / 厚生労働省老健局 振興課長 高橋謙司
 - 【コーディネーター】 一般財団法人高齢者住宅財団 理事長 高橋紘士



お問い合わせ: 一般財団法人高齢者住宅財団 [03-6672-7227\(直通\)](tel:03-6672-7227) 03-3206-6437(代表) / FAX 03-3206-5256
E-mail kenshukai@koujuuzai.or.jp / 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-20-9 京橋第八長岡ビル4F

- 主催: 一般財団法人 高齢者住宅財団、大牟田市居住支援協議会
 共催: 大牟田市、大牟田市社会福祉協議会、一般財団法人福岡県建築住宅センター、住宅市場活性化協議会
 後援: (予定) 厚生労働省、国土交通省、福岡県、人にやさしい建築・住宅推進協議会、一般社団法人高齢者住宅推進機構

平成26年度高齢者住宅担当者研修会 <参加申込書>

※該当する欄に印をし、空欄に必要事項をご記入ください。

<input type="checkbox"/> 2日間参加 (10/23 視察・10/24 講義) ★視察参加欄にて視察コースを選択下さい	<input type="checkbox"/> 講義のみ参加 (10/24 講義) ※視察のみ、懇親会のみのご参加は受付けておりません。
--	---

<input type="checkbox"/> 地方公共団体 <input type="checkbox"/> 出捐団体※ ¹ <input type="checkbox"/> 一般	(2日間参加 地方公共団体・賛助会員・出捐団体 10,000円 一般 15,000円 1日目講義のみ参加 一律 6,000円)
<input type="checkbox"/> 賛助会員※ ² (賛助会員番号: 個・法 _____)	

(フリガナ) 会社 団体名		業 種 1 つ 選 択	都道府県	住宅部局	福祉部局
			市区町村	住宅部局	福祉部局
			公社・都市機構等 建設・不動産・住宅・設備機器		
所属等			設計事務所・コンサルタント		
連絡先 <small>(参加票等の送付先)</small>	〒 _____		民間福祉サービス事業者		
			社会福祉法人		
			医療法人		
			研究者・学生		
			その他		
	TEL. _____	FAX. _____	E-mail. _____		

	(フリガナ) 参加者氏名	★ 視察参加 (10/23(木))	懇親会 (10/23) * ¹ (別途有料)
		・視察参加欄に ○を記入の上、ご希望のコースを ☑ で選択!	・希望者は ○を記入!
1		視察参加 <input type="checkbox"/> ①地域密着型サービスコース <input type="checkbox"/> ②福祉拠点併設型公営住宅コース	
2		視察参加 <input type="checkbox"/> ①地域密着型サービスコース <input type="checkbox"/> ②福祉拠点併設型公営住宅コース	
3		視察参加 <input type="checkbox"/> ①地域密着型サービスコース <input type="checkbox"/> ②福祉拠点併設型公営住宅コース	
4		視察参加 <input type="checkbox"/> ①地域密着型サービスコース <input type="checkbox"/> ②福祉拠点併設型公営住宅コース	

◆通信欄◆ (請求書・領収証の発行をご希望の方はその旨ご記入ください。宛名、但書、日付、金額に指定がある場合もお書き添えください。)

- ※¹ 出捐団体とは、(一財) 高齢者住宅財団設立時にご出捐いただいた団体・法人様を指します。 (zhp)
- ※² 財団賛助会員とは、(一財) 高齢者住宅財団の趣旨にご賛同いただいている個人或いは法人にご入会いただいているもので、当財団の啓発普及活動に優先・割引参加等の特典があります。(年会費 個人 10,000円、法人 200,000円)
- ※ ご記入いただいた個人情報につきましては、当財団が策定しましたプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。当財団の開催するセミナーやイベント等に関する情報提供等に利用させていただく場合もございます。
- *¹ 懇親会費 (別途有料 2,000円) は、当日会場での現金払いのみとなります。

お申込み方法 : 当財団に事前申し込み。当申込書(又は当財団HP「イベント情報」より申込書(PDF版・ワード版)をダウンロードし)必要事項を記入の上、FAX又はEmail(添付ファイル)でお申込下さい。定員になり次第締め切りとさせていただきます。
 <<FAX>> 03-3206-5256 <<研修会用Email>> kenshukai@koujuuzai.or.jp
 <<財団 HP URL>> <http://www.koujuuzai.or.jp>

※受付後、お振込み情報等、「今後のお手続きのご案内」を FAX 又は Email にてお送りいたします。

※振込手数料は振込人負担となりますのでご了承ください。

※お申込み後 1 週間以上経過しても、当財団から連絡がない場合は、FAX・Email が不達の可能性もありますので、お手数ですが当財団までお問合せください。